

はじめに

『充実した日々』を目指して



今から20年後、私たちの“まち”はどうなっているでしょうか。

2020年、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、新しい生活様式が定着し、私たちの生活は大きく変わりました。この先の未来も、予想できない様々なことが起こるかもしれません。しかし、私たちは、どのような状況に置かれたとしても、人と人とのつながりを大切にすることで、笑顔が絶えない“まち”を創り上げ、次世代の市民の皆さまに、しっかりとバトンをつないでいく必要があります。

今回策定いたしました第6次基本構想は、笑顔を原動力に、20年後の理想の“未来”『充実した日々』に向け、市民一丸となって取り組むことを目指すものです。

また、理想の“未来”の実現に向け、着実に施策を推進するため、第1期基本計画も併せて策定いたしました。これらの計画を実行することで、私たちの暮らしや生活環境が充実し、さらなる“まち”の成長につながるものと考えております。

これまで富士見市は、人と人との絆を深めることで、活力あるまちづくりを進めてまいりました。先人たちからバトンを託された私たちは、変化の激しい今だからこそ、これまで以上に市民の皆さまと手を携えて、一步一步確かな歩みを進める必要があると考えております。市民の皆さまにおかれましては、理想の“未来”の実現に向け、ともにこの“まち”をより良くしていくため、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、第6次基本構想・第1期基本計画の策定にあたり、多大なるご尽力を賜りました総合計画審議会委員の皆さま並びに市民ワークショップ参加者の皆さまをはじめ、地域説明会やパブリックコメントにおきまして、貴重なご意見やご提案をくださいました市民の皆さまには、心から御礼を申し上げます。

令和3年4月

市長 星野光弘

総目次

第1部 総合計画の策定にあたって

- | | | |
|---|-----------------|---|
| 1 | はじめに | 3 |
| 2 | 総合計画の概要と策定のポイント | 4 |

第2部 富士見市第6次基本構想

- | | | |
|---|---------------|----|
| 1 | 理想の“未来” | 8 |
| 2 | 理想の“未来”の構成要素 | 9 |
| 3 | 理想の“未来”の合言葉 | 11 |
| 4 | 理想の“未来”のまちづくり | 12 |

第3部 第1期基本計画

- | | | |
|---|----------|----|
| 1 | 基本計画について | 17 |
| 2 | 分野別計画 | 27 |

第4部 第2期富士見市キラリと輝く創生総合戦略

- | | | |
|----|---------|-----|
| I | はじめに | 190 |
| II | 総合戦略の取組 | 197 |

第5部 富士見市第7次行財政改革大綱

- | | | |
|----|----------|-----|
| I | はじめに | 230 |
| II | 行財政改革の取組 | 233 |

第6部 資料

- | | | |
|---|---------------|-----|
| 1 | 中期財政計画 | 251 |
| 2 | 策定過程 | 252 |
| 3 | 審議会条例 | 256 |
| 4 | 富士見市総合計画審議会名簿 | 258 |
| 5 | 諮問・答申 | 259 |
| 6 | 人口ビジョンの概要 | 260 |

第1部

総合計画の策定にあたって



2 総合計画の概要と策定のポイント

(1) 基本構想

①基本構想とは

- ・20年後における、理想の“未来”を定めたもの
- ・計画期間 20年（10年目に検証）

②策定のポイント

ア 目標の共有

理想の“未来”を展望し、市民がともに目指すべき目標（ゴール）として位置づけ、策定しました。

イ 自由な発想

20年後をイメージすることで、次世代へのバトンタッチを意識し、現状の制約に縛られず自由な発想で未来を描き、策定しました。

ウ 白紙の状態からスタート

総合計画に係る市民ワークショップなどを通じ、前提条件のない白紙の状態からスタートし、策定しました。

(2) 基本計画

①基本計画とは

- ・基本構想の実現に向け、取り組む施策を定めた行政経営の指針となるもの
- ・計画期間 5年

②策定のポイント

ア 効果的な運用

基本計画の成果が把握できるように数値目標やKPI（成果指標）を設定し、効果的な運用ができるよう策定しました。

イ 持続可能性の確保や地方創生の実現

人口減少・少子高齢化などの課題も踏まえ、“まち”の持続可能性の確保や地方創生を実現するため、まち・ひと・しごと創生法に基づく「富士見市キラリと輝く創生総合戦略²⁾」を一体的に策定しました。

ウ 高い実行力と効率的な行政経営の実現

高い実行力と効率的な行政経営を実現するため、行財政改革の指針となる「富士見市行財政改革大綱」を基本計画と一体的に策定しました。

脚注

2 各地域の人口動向や産業実態等を踏まえ、人口減少克服に向けた政策目標・施策などを定めた地方創生のための計画



(3) 実施計画

①実施計画とは

- ・基本計画の実現のため、社会情勢や財政状況を考慮し、施策の具体的な実施方法を定めたもの
- ・計画期間 3年（毎年見直し）

②策定のポイント

ア ねらいの明確化

基本計画の目標を着実に達成するため、目的・手段・成果の関係性を整理することで、事業のねらいを明確にし、策定します。

イ 役割の明確化

行政活動の漏れや重複などを排除するとともに、施策における部局横断的な連携が強化できるよう、役割を明確化し、策定します。

ウ 実行力のある行政経営の実現

予算や行政評価と連動させることにより、実行力のある行政経営が実現できるよう、策定します。

図 【総合計画の構成】



